



折板屋根防水・防錆 & 遮熱施工

ボロボロの屋根も再生 屋根温度を45℃以下に保つ

株式会社 ひよこサービス

折板屋根再生 & 遮熱施工とは？

折板屋根は経年劣化し、錆びによって穴が開いたり
その結果、雨漏り等の問題が発生します。



ボロボロの屋根でも再生可能

屋根温度を45℃（外気温同等）以下に保つ

15年耐久、メンテナンスコストカット

折板屋根再生 & 遮熱施工では、サビ等により劣化し穴が開いたりした屋根でも再生し、特殊遮熱塗料で遮熱と防水・防錆を同時に行います。

特殊遮熱塗料は通常の遮熱塗料と比較すると、10倍～30倍の厚みのある塗料なので、保護コーティングとして機能し、防水処理や防錆処理の効果を長持ちさせられます。

高い遮熱効果で夏場でも屋根温度は約45度以下に抑えることができます。



折板屋根再生 補修再生工程



はじめにサンダーで錆部をケレンしていきます。（※防水処理が必要な場合は処理後に行います。）



腐食してボロボロになっている軒先も当て板等をしながら補修再生します。



サビているボルトや凹凸のある部分はサンダーを使用して手作業で丁寧にケレンします。



ボルトが錆びて劣化するのを防ぐ為に全て防錆処理します。ボルトの錆をケレンした後、防錆プライマーを全数刷毛塗りしていきます。



サビが発生しにくくなるよう、防錆プライマーを塗布します。



サビ等によって劣化がひどく穴が開いてしまっている箇所は漏水の原因になるので、防水テープやコーキングで部分防水処理します。



特に大きい穴が開いてしまっている場合は当て板処理をして再生します。



今までの工程の処理を厚みのあるベース層で全部コーティングして埋めていきます。このベースに保護されて前工程までの処理も長寿命化することができます。

特長① 高い遮熱能力

屋根断熱補修.COMで扱う工法では、太陽光を89%反射する上に、塗料の熱容量も大きいいため高い断熱・遮熱効果があります。

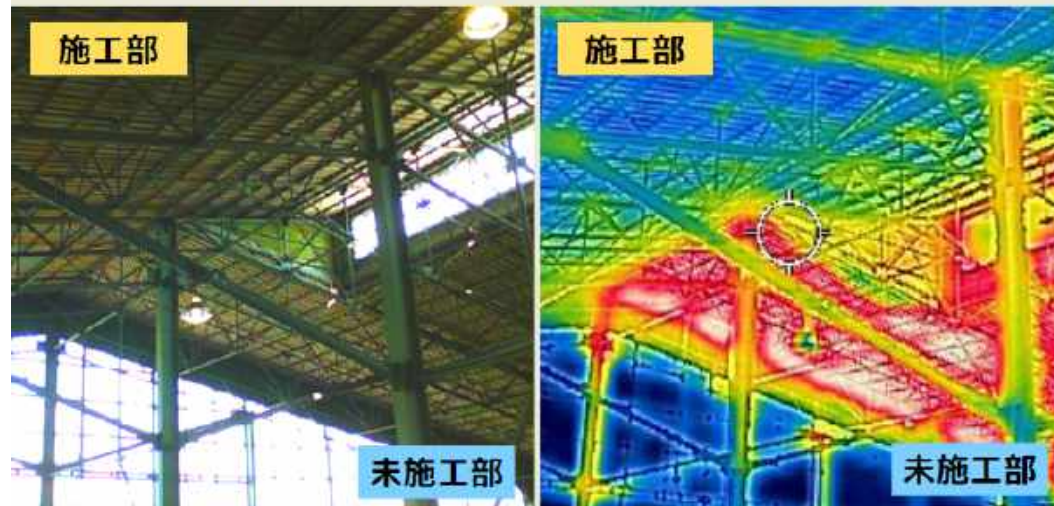
実際に熱量を7割以上カットできるので、それに伴い室温の低下・空調費の削減させることができます。実際に昨年対比で電気代を約300万円削減させた事例がございます。

実際に室内の環境に影響を与える屋根裏面温度の比較をすると、日の当たる施工部が、日の当たらない未施工部よりも6月時点で約20℃の温度差が出ています。

日が当たる側の半面を補修&遮熱施工



実際に室内に伝わる屋根裏面の温度を比較



遮熱効果についての動画はコチラから！



特長② 防水、防錆

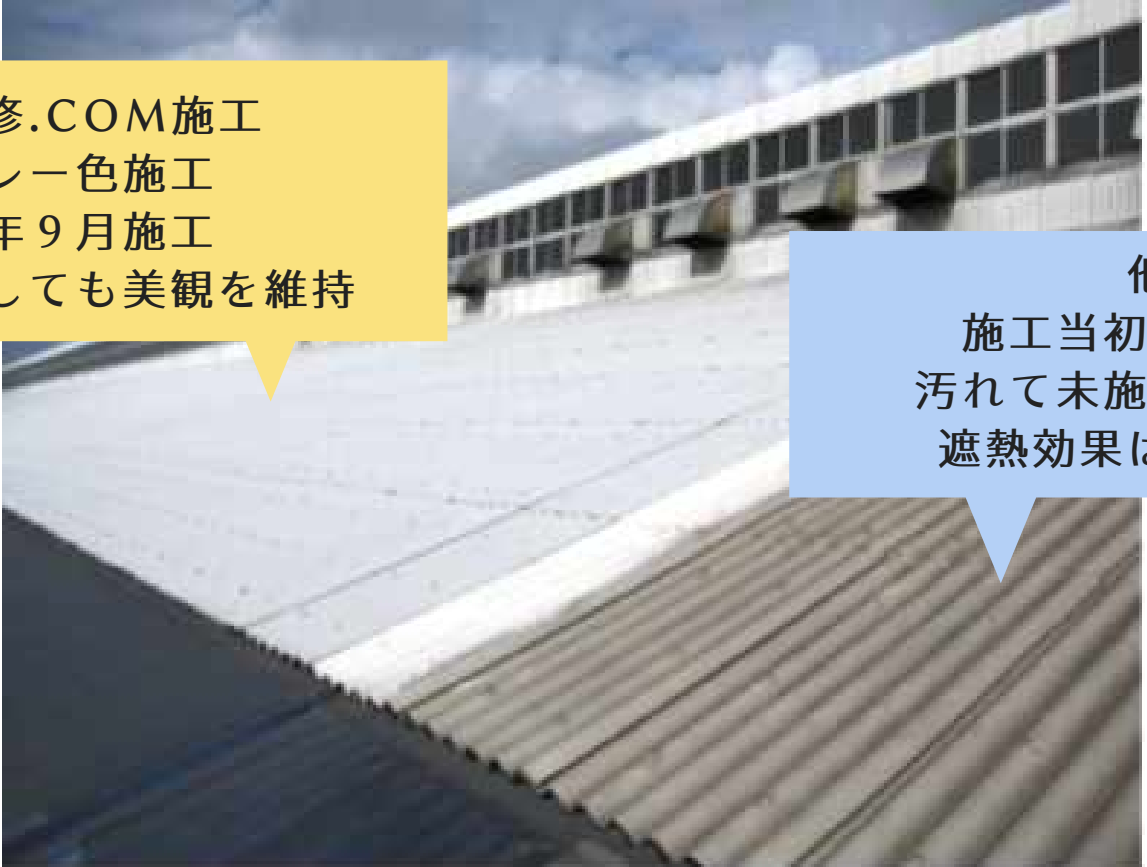
屋根断熱補修.COMが扱う工法では、通常の遮熱塗料と比較すると10倍～30倍の厚みのある塗料を使用するので保護コーティングとして機能します。

一般的な遮熱塗料は傷つきやすく、隙間から水分が入り錆びや劣化につながりますが屋根断熱補修.COMの工法では細かく防水・防錆処理をした状態で、分厚いベース材で埋めるため防水・防錆処理の効果を長持ちさせながら遮熱することができます。



特長③ 耐久性、耐汚染性

一般的な遮熱塗料の耐久年数は5～7年とされています。
それに対して、屋根断熱補修.COMでは10～15年の耐久年数です。
作業者のメンテナンスにかかる工数を大幅に削減できるほか、
再塗装時の費用は一般的な遮熱塗料と同等以下で収まります。
また、高い耐汚染性により、一般的な遮熱塗料に比べて効果も長持ちします。

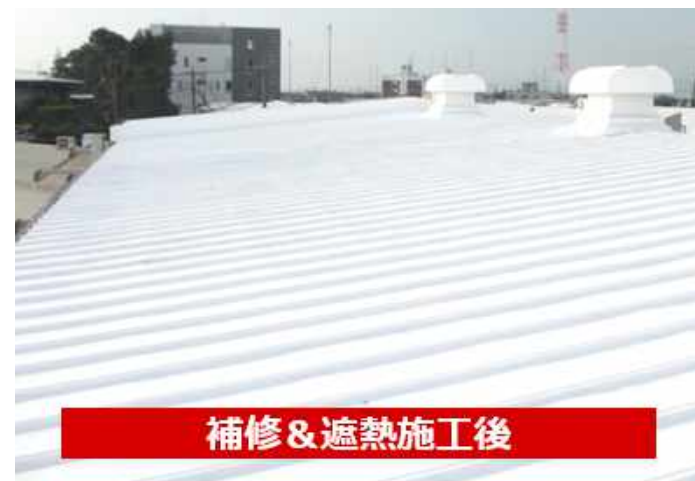


屋根断熱補修.COM施工
ライトグレー色施工
平成13年9月施工
施工後9年経過しても美観を維持

他社施工
施工当初は白色だったが
汚れて未施工部とほぼ同色に
遮熱効果はなくなっている

事例紹介 1

築30年以上が経過した工場の屋根劣化で 雨漏りしていた屋根を再生できた事例



約3000平米の工場は築30年以上が経過しており屋根もボロボロでした。少しの雨でも雨漏りしてしまうため、製品がサビてしまったり、工場内の設備が劣化してしまったりしていました。屋根の防水塗料を探して試してもみましたが、すぐまた雨漏りするようになり、コストに対して満足できる結果にならず悩んでいました。そんなときに屋根の防水もできる遮熱塗料のことを紹介してもらいました。

築30年以上経過してボロボロになっている屋根でも再生でき、防水に加えて遮熱もできること、さらに10年間の保証があることが決め手となり施工をお願いすることにしました。

簡単に雨漏りする箇所を示した雨漏りマップを渡して雨漏り箇所を集中的に補修してもらい、サビなどでボロボロになっていた部分も補修してもらいました。施工後は雨漏りもなくなり、従業員からは「室内がかなり涼しくなった」という声が多数上がりました。ボロボロだった屋根がきれいな白い屋根になり、見た目がきれいになったのもうれしいです。

事例紹介 2

合計100,000㎡の化学工場の折板屋根を再生できた事例



合計約100,000㎡を超える大きさの工場なのですが、経年劣化により、元の屋根から雨漏りが発生していました。それに対して、かぶせ工法で折板屋根を上からかぶせ、一次的に保護をしていました。ただ、それから10年程度たった時に、その折板屋根も劣化してしまい、錆や穴あきの屋根になっていました。かぶせ工法を行ったといえど、穴が開いてしまっているため、雨漏りも再発してしまいました。

防錆塗料を塗布してみたところ、数年経つと錆が再発したり、はがれてしまったりしておりあまり効果が出なかった。塗料タイプが原因ということが分かったため、厚膜を塗布できる会社を探して、屋根断熱補修.COMにたどり着きました。

実際に、厚膜タイプの塗料を塗布してみたところ、効果はてきめんで5年たった今でも、錆も穴もはがれもなくいまだに防錆効果・断熱効果を保っています。

お問い合わせ



076-220-6179



info@hiyokoservice.co.jp

会社概要

社名 株式会社ひよこサービス

所在地 〒921-8817
石川県野々市市横宮町13番30号

TEL/FAX 076-220-6179

E-MAIL info@hiyokoservice.co.jp

URL <https://www.hiyokoservice.co.jp>

多数事例掲載！屋根断熱補修専門サイト

屋根断熱補修.COM

[屋根断熱補修.com](http://www.hiyokoservice.co.jp)

[屋根断熱補修技術について](#)

[導入事例](#)

[技術情報](#)

[運営会社](#)

[お問い合わせ](#)



<https://www.hiyokoservice.co.jp>